

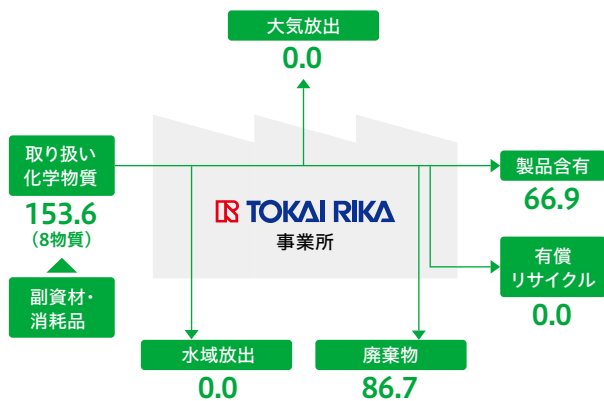
自然共生社会の構築

国内外で進む化学物質の規制強化や法整備に対応していくとともに、製品開発と生産工程の両面で環境負荷物質の低減を進めています。また、生物多様性保全の活動や地域への貢献活動を通じて、自然と共生する社会の実現に向けた取り組みを展開しています。

環境負荷物質の低減

生産活動における環境負荷物質の低減

[PRTR法対象物質排出・移動量(t)]



REACH対応品への変更

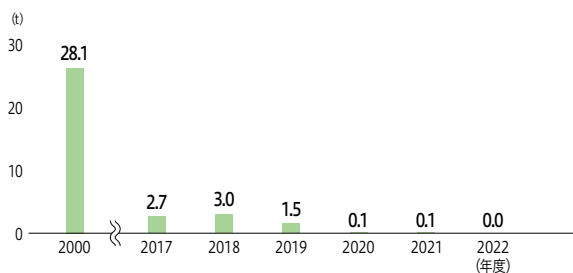
化学物質の各国動向を把握し、規制物質を含まない製品への切替えを行っています。

タッチパッドの振動応答用モーターに使用されている軸受け油、ヒーターコントロールスイッチの液晶ディスプレイをREACH対応品へ変更しました。



ヒーターコントロールスイッチ

[PRTR法対象物質排出量]



環境保全・生物多様性保全の推進

持続可能で自然と共生する社会をめざして、生物多様性の取り組み指針を定め、地域や行政と連携して東海理化グループ全体で活動を推進しています。

[生物多様性の取り組み指針]

指針	実施事項
① 社会と連携し自然を育む	・地域やオールドヨタとの協働による多様性を育む社会づくり ・啓発による従業員の意識高揚と行動の促進
② 自然にやさしい技術の導入	・軽量化・リサイクル配慮設計、化学物質管理
③ 自然と共生する事業活動の推進	・水域保全、CO ₂ 低減、資源循環、環境負荷物質低減
④ 積極的な情報の開示	・取り組み内容の発信

あいち生物多様性認証企業

外来種の駆除や、希少種の保全、生態系ネットワークの形成など、生物多様性へ貢献する幅広い活動が認められ、2022年に新たに創設された「あいち生物多様性企業認証制度」において、認証を取得しました。



あいち生物多様性
認証企業

認証マーク



授賞式

オールドヨタ グリーンウェーブプロジェクト

人と自然が共生する未来づくりを目的に活動している「オールドヨタ グリーンウェーブプロジェクト」に参画しています。トヨタグループ各社と取り組みを共有し、協働で活動を行うことで、活動の輪を広げ、生物多様性の保全を効果的に進めています。

